

## 室蘭工業大学地域連携人材育成センター教員募集

1. 募集人員：特任教授 1名
2. 所属：地域連携人材育成センター（所属領域は着任後に決定する）
3. 担当業務：「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」事業にかかる業務
  - (1) 女子中高生・保護者・教員等への講座提供、教材等の開発、学生補助員の指導など事業遂行業務
  - (2) 学内および学外機関との連携、企画、調整などのコーディネート業務
4. 担当科目：なし
5. 応募資格：
  - (1) 博士あるいは Ph. D の学位を有する方。
  - (2) 大学等の教育機関において教育に携わった経験があり、担当業務に意欲的に取り組める方。
  - (3) 女子中高生の理系進路選択支援に熱意があり、ジェンダーギャップ、アンコンシャス・バイアスなどに関して知識を有する方。
  - (4) 業務遂行に必要な調整能力、交渉能力、プレゼンテーション能力、文章能力、コミュニケーション能力、協調性等を有する方。
  - (5) 国籍は問わない。ただし、担当業務を日本語で行えること。
6. 着任時期：令和 7 年 11 月 1 日以降のできるだけ早い時期
7. 給与：時間給  
本学規程に基づき専門的知識、経験等により時間給 1,419 円～2,451 円の範囲内で決定
8. 勤務時間：週 20 時間勤務
9. 任期：令和 10 年 3 月 31 日まで（再任無し）
10. 提出書類：
  - (1) 次の事項を記載した教員個人調書（注）
  - (2) 履歴事項（学歴、職歴、学位、学会・社会活動、賞罰を区分記載）
  - (3) 教育上の業績（教育歴、教育方法の実践例、作成した教科書・教材）
  - (4) 研究業績（著書、査読付論文、国際会議プロシーディングス、解説・総説、その他の論文、特許など）
  - (5) 科学研究費補助金及び競争的資金等の採択状況（研究代表者または分担者の区別を明記）
  - (6) 社会貢献実績（技術開発プロジェクト・共同研究等、特許・実用新案等、その他）
  - (7) 大学等の教育機関、公的機関、企業等運営上の経験・実績
  - (8) 女子中高生の理系進路選択支援に関連する実績や経験、ジェンダーギャップ、アンコンシャス・バイアスなどに関する知識・経験
  - (2) これまでの教育・社会連携の実績などの概要（1,000 字程度）
  - (3) 当該事業やコーディネート業務に対する抱負（1,000 字程度）
  - (4) 応募者に関する所見をいただける方(2名)の氏名と連絡先（住所、電話番号、e-mail アドレス）
  - (5) 応募者の連絡先（住所、電話番号、e-mail アドレス）
  - (6) 顔写真（45mm×35mm 程度）
  - (7) (1)～(3)のファイルが保存された CD-R もしくは USB メモリー等の電子媒体
11. 応募締切：令和 7 年 7 月 18 日(金)【当日消印有効】
12. 選考方法：一次選考(書類選考)、二次選考(面接；教育・研究における抱負、質疑応答及び模擬講義等) ※面接は、令和 7 年 7 月下旬を予定しています。ただし、交通費等は支給いたしません。
13. 応募書類の送付先：〒050-8585 室蘭市水元町 27 番 1 号 室蘭工業大学教員選考委員会委員長宛  
※応募書類封筒には「地域連携人材育成センター 特任教授 応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付願います。なお、提出書類は原則として返却いたしません。
14. 問合せ先：室蘭工業大学大学院工学研究科 もの創造系領域 教授・花島直彦  
e-mail: hana@muroran-it.ac.jp Tel: 0143-46-5350

(注)上記9の(1)教員個人調書は[https://muroran-it.ac.jp/guidance/bid/recruitment\\_fm/ja\\_fm/](https://muroran-it.ac.jp/guidance/bid/recruitment_fm/ja_fm/)から様式をダウンロードしてください。また、記入にあたっては、教員個人調書及び教育研究等業績調書記載例をご参照ください。なお、年号は西暦で記入してください。

\* 本学の組織、教育研究内容等につきましてはホームページ<https://muroran-it.ac.jp/>から、大学案内、学部・大学院等のページをご覧ください。

\* 本学は男女共同参画を積極的に推進しております（男女共同参画推進室ホームページ[https://u.muroran-it.ac.jp/ge\\_ufr/](https://u.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/)）。

\* 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」事業については、JSTのホームページ(<https://www.jst.go.jp/cpse/jyoshi/>)を参照してください。